

# 医療シミュレータ開発用ハードウェア

## ハプティクス技術を用いた腹腔鏡下手術トレーニング



※上記の製品写真はイメージです。ノートPCは含まれておりません。

### ハプティックデバイス 3D Systems Touch

キャリブレーションは、鉗子(エンドエフェクタ)を  
インクウェルにセットした状態で可能です。



ハプティックデバイス「3D Systems Touch」を用いた  
腹腔鏡下手術トレーニング用途のシミュレータ開発用  
ハードウェアです。  
(アプリケーションソフトウェアは含まれておりません)

### ハードウェア構成

- |                           |    |
|---------------------------|----|
| ・ 3D Systems Touch*1      | 2台 |
| ・ デバイス固定台                 | 2台 |
| ・ ポテンショメータ付鉗子*2           | 2個 |
| ・ ゴム膜*2                   | 2個 |
| ・ コントローラ(D-Sub 9pin 2ポート) | 1台 |
| ・ USBシリアルケーブル*2           | 2個 |

\*1 Touchデバイスは1年間の保守費用付帯

\*2 消耗品のため修理不可(交換可能)

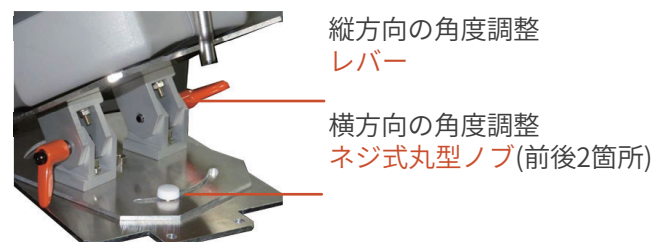
※PCとの接続には、USBポートが4つ必要です。  
(Touchデバイス 2台、コントローラ 2ポート)

### ポテンショメータ付鉗子

鉗子の開閉に応じてポテンショメータ(可変抵抗器)から  
PC(お客様が開発されたソフトウェア)へ引数を渡します。  
※お客様から提供される鉗子に変更可能(応相談)



### デバイス固定台の機構



※本製品は、医療機器ではありません。本カタログに記載の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。